

【令和5年度広島市職員採用試験等の主な変更点】**適性検査(SPI3)の導入**に関しては別紙もご覧ください。  
 ☆「I種」の試験について、試験区分「園芸」及び「林業」を統合し、新たに「農林業」を創設しました。  
 ☆「職務経験者対象」、「就職氷河期世代対象」の各試験について、これまで第1次試験で実施していた教養試験に代わり、**適性検査(SPI3)をテストセンター方式で実施**します。  
 ☆「職務経験者対象」の試験について、試験区分「行政事務」の中に新たに「行政事務(デジタル)」の区分を創設しました。  
 ☆令和6年度以降、「I種」の試験について、これまでの試験区分「行政事務」に加えて、新たに「行政事務(特別枠)」の区分を創設します。「行政事務(特別枠)」では、これまで第1次試験で実施していた教養試験及び専門試験に代わり、**適性検査(SPI3)をテストセンター方式で実施**する予定です。

令和5年4月 広島市人事委員会

# 令和5年度(2023年度) 広島市職員採用試験実施計画

今年度の試験区分、採用予定数等について、お知らせします。

なお、この計画は予定であり、変更する場合があります。詳細については、受験案内及び下記「広島市職員採用情報サイト」で確認してください。

試験区分	採用予定数	主な受験資格 (年齢は令和6年4月1日現在の満年齢)	申込受付期間	第1次試験日 〔試験地〕	試験内容			最終合格発表日	
					第1次試験	第2次試験	第3次試験		
I種	行政事務	80名程度	4/21(金) 5/15(月)	6/18(日) 〔広島〕 〔東京〕	択一式筆記試験 ・教養[大学卒程度] ・専門	面接試験(個別)  小論文試験 (※第1次試験と同日に実施しますが、第1次試験合格者のみ採点し、得点は第2次試験の成績とします。)	面接試験(個別)  集団討論試験  体力試験・身体検査 (消防のみ)	9/1(金)	
	心理	10名程度							
	土木	20名程度							
	建築	5名程度							
	電気	若干名							
	機械	若干名							
	化学	若干名							
	造園	若干名							
	農林業	5名程度							
	社会福祉	10名程度							社会福祉主事への任用資格を有する人又は取得見込みの人で、平成6年4月2日以降に生まれた人(30歳未満)
	農芸化学	若干名							食品衛生監視員への任用資格を有する人又は取得見込みの人で、平成6年4月2日以降に生まれた人(30歳未満)
	水産	若干名							それぞれ免許を有する人又は取得見込みの人で、昭和63年4月2日以降に生まれた人(36歳未満)
薬剤師	若干名	それぞれ免許を有する人又は取得見込みの人で、昭和63年4月2日以降に生まれた人(36歳未満)							
獣医師	若干名								
保健師	15名程度	平成8年4月2日以降に生まれた人(28歳未満)							
消防	若干名								
保育士	70名程度	保育士登録簿に登録を受けている人又は受ける見込みの人で、昭和63年4月2日以降に生まれた人(36歳未満)							
II種	行政事務	10名程度	9/24(日) 〔広島〕	択一式筆記試験 ・教養[高校卒程度] ・専門	面接試験(個別)  小論文試験 (※第1次試験と同日に実施しますが、第1次試験合格者のみ採点し、得点は第2次試験の成績とします。)	面接試験(個別) 実技試験	11/10(金)		
	土木	若干名							
	学校事務	10名程度							
	消防	30名程度							
職務経験者対象	行政事務	15名程度	7/31(月) 8/14(月)	適性検査(SPI3) ・基礎能力検査 ・性格検査 エントリーシート(申込時に提出) 〔テストセンター〕	面接試験(個別)  小論文試験	面接・プレゼンテーション試験(個別) 集団討論試験	12/8(金)		
	行政事務(デジタル)								
	社会福祉							5名程度	
	土木							5名程度	
	建築							若干名	
	電気							若干名	
機械	若干名								
就職氷河期世代対象・行政事務	5名程度	昭和45年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた人(38歳～53歳)							
障害者対象	行政事務	10名程度	9/17(日) 〔広島〕	択一式筆記試験 ・教養[高校卒程度]  小論文試験	面接試験(個別)	※第3次試験は実施しません。	11/10(金)		
	学校事務	若干名							

- いずれも学歴は問いません。
- I種の専門試験では、行政事務については「法律」「経済」「行政」の中から1科目を選択し、農林業については「農学」「林学」の中から1科目を選択します。
- 職務経験者対象の「職務経験」として通算する期間には、会社員、公務員、自営業者等として各企業・団体等で2年以上継続して就業していた期間や、青年海外協力隊等で2年以上継続して活動していた期間が該当します。
- 職務経験者対象の「土木・建築・電気・機械」の資格要件

試験区分	資格要件
土木	技術士(建設部門、上下水道部門又は総合技術監理部門(選択科目は建設部門又は上下水道部門に限る。))又は技術士補(建設部門又は上下水道部門)
建築	一級建築士又は二級建築士
電気	技術士(電気電子部門又は総合技術監理部門(選択科目は電気電子部門に限る。))、技術士補(電気電子部門)、第一種電気主任技術者、第二種電気主任技術者、第三種電気主任技術者又は一級電気工事施工管理技士
機械	技術士(機械部門、衛生工学部門又は総合技術監理部門(選択科目は機械部門又は衛生工学部門に限る。))、技術士補(機械部門又は衛生工学部門)又は一級管工事施工管理技士

(5) 令和5年度の技能業務職の試験区分、採用予定数等は、令和6年1月上旬頃に下記サイト等でお知らせします。

《試験についてのお問合せ先》 広島市人事委員会事務局任用課  
 〒730-8586 広島市中区国泰寺町1-6-34 中区役所7階 TEL082-504-2522(直通) Fax082-504-2590  
 広島市職員採用情報サイト: <https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/employment/> [広島市HPのトップ画面の『市政』⇒『市政運営・行政改革』⇒『職員採用』⇒『広島市職員採用情報サイト』]